

内科の紹介 ～地域に寄り添って～

現代日本では、「美味しいものが豊富」「移動は車」といった生活習慣からメタボリックシンドロームの患者が増加しています。さらに高齢化社会が進む中で、複数の持病を抱える人も少なくありません。当院の内科は、このような複雑な病状を持つ患者さんに最適な診療を提供しています。

腎疾患・糖尿病・高血圧・免疫疾患といった専門分野において、専門医が充実。常勤医師と非常勤医師が密に連携することで、地域の高齢化に伴う多様で複雑な疾患にも幅広く対応できる体制を整えています。

「どの診療科にかかったら良いか分からない」とお悩みの人も、まずはお気軽にご相談ください。地域の皆さんが安心して暮らせるよう、地域に根ざした医療で貢献してまいります。皆さんの健康を総合的にサポートすることが、私たちの使命です。

～医師紹介～

副院長 水戸川剛秀
副院長 開原正展
片岡広明
藤本靖郎
山脇泰秀
長澤紗詠子
長洲晶子
水田 耀
稲葉 諒



(令和7年9月撮影)

〒尾道市立市民病院 (☎0848-47-1155(代))

自死遺族の分かち合いの集い

大切な人を自死で亡くした人が、普段は言えないことを話せる、分かち合いの集いです。

※秘密は厳守します。

※治療や指導は行いません。

日 12月28日(日) 14:00～16:00

場 アンテナ・コーヒーハウス
(東土堂町11-3)

対 ご家族・親戚を自死で亡くした人
料 300円

申 問 アンテナ・コーヒーハウス
(☎0848-22-2080)

子育て

尾道市子育て世帯訪問支援事業 家事・育児の不安をご相談ください！

家事・育児などに対して不安や負担を抱える子育て家庭等を訪問支援員が訪問し、家事・育児などの支援を行います。

●対象家庭

市内在住の18歳未満の子どもがいる家庭か妊婦のうち、次に当てはまる家庭

- ・保護者に監護させることが難しい家庭
- ・保護者の養育を支援することが特に必要な家庭
- ・若年妊婦等への支援が特に必要な家庭
- ・ヤングケアラーなどへの支援が特に必要な家庭

●支援内容

- ・家事支援(食事の準備、片付け、掃除、洗濯、日用品等の買い物など)
- ・育児支援(授乳、食事介助、おむつ交換、着替え、沐浴、入浴など)
- ・子育て等に関する不安や悩みの傾聴・相談など
- ・地域の母子保健施策・子育て支援施策等に関する情報提供

●利用方法

まずはお電話でご相談ください。

- 利用料金などについては、市HPをご覧ください。

市HP▶



事業者募集中！

「子育て世帯訪問支援事業」の実施にあたり、家事や育児の支援等を行う訪問支援員の派遣を行う事業者を募集しています。

詳しくは、市HPをご覧ください。



▲市HP

申 問 子育て支援課
(☎0848-38-9219)

申問母子・父子福祉センター(☎0848-22-8385)

A cartoon illustration of a woman and a young girl baking. The woman, on the left, has brown hair in a ponytail and is wearing a pink shirt and a white apron. She is mixing ingredients in a large white bowl with a spoon. The girl, on the right, is wearing a yellow shirt, a white apron, and a yellow and orange checkered headscarf. She is holding a spoon and looking at the camera with a smile. A small pink heart floats above them. On the table are a red container, a blue and white carton, and two small purple containers.

ベビーマッサージ「ハハコ」
1月23日(金)10:00~11:30
対 2カ月~ハイハイ期の子と保
護者・妊婦
定 8組程度
講師 前有里恵さん(保育士)
申 1 / 5(月)~

乳幼児健診

健診名	場 所	日 程
4カ月児健診	総合福祉センター	12月18日(木)
	因島総合福祉保健センター	12月23日(火)
	瀬戸田総合福祉センター	12月19日(金)
1歳6カ月児健診	総合福祉センター	1月15日(木)
	因島総合福祉保健センター	12月23日(火)
	瀬戸田総合福祉センター	12月19日(金)

健診名	場 所	日 程
3歳児健診	因島総合福祉保健センター	12月23日(火)
	瀬戸田総合福祉センター	12月19日(金)

※対象者には個別通知します。健診日の1週間前までに通知が届かない場合は、ご連絡ください。なるべく住所地区のセンターで受診してください。年間日程・対象者については市HPをご覧ください。

相談・講習会

行事名	場 所	日 程	受付時間(終了時間)	対 象	備 考
乳児健康相談(要予約)	総合福祉センター	12月22日(月)	9:20~11:00	0カ月~12カ月の児	☑身体計測、育児・栄養相談、ふれあい遊び ☑親子(母子)健康手帳、バスタオル
離乳食講習会(要予約)	因島総合福祉保健センター	1月16日(金)	13:00~13:20 (15:00まで)	乳児の家族 定12人	☑離乳食の進め方の話、月齢毎の調理実習、試食、栄養相談・質問 ☑親子(母子)健康手帳、筆記用具、エプロン、マスク、お手拭きタオル
授乳相談(要予約)	総合福祉センター	12月16日(火) 23日(火) 1月6日(火) 13日(火)	13:30~	妊婦か出産後概ね1年6カ月までの人 ※個別相談。 原則1人2回まで。	☑授乳(母乳やミルクの量など)に関する相談 ☑親子(母子)健康手帳、バスタオル1枚、その他必要なもの(タオル、着替え、ミルク、哺乳瓶など)
親子(母子)健康手帳の交付(要予約)	総合福祉センター	12月21日(日)	9:00~12:00	妊婦・その夫(パートナー) 定12/19(金)	☑妊娠届出書、本人確認できるもの
ぽかぽかルーム 体重測定の日(要予約)	御調保健福祉センター	1月9日(金)	①10:00~10:30 ②10:45~11:15	生後0カ月~1歳6カ月児 定各回1組	☑身体測定、子育て相談、親子ふれあい遊び、ハーフバースデー写真撮影 ☑親子(母子)健康手帳、バスタオル

ひとり親家庭 就職・転職・資格取得を応援します!!

ひとり親家庭の人の資格取得を応援します

申岡子育て支援課 (☎0848-38-9205)

■高等職業訓練促進給付金事業

養成機関(6カ月以上の課程を修業)での職業訓練期間中に給付金を支給します。

☑20歳未満の児童を養育しているひとり親家庭の親で、過去にこの制度を利用したことがない人
 ※所得審査等あり。

☑受講前に事前相談が必要です。

【対象資格】

看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、保育士、歯科衛生士、美容師、社会福祉士、調理師、製菓衛生師、その他雇用保険制度の教育訓練給付の指定講座等

※原則、通学制か双方向オンライン受講。

(通信制は要相談)

【支給金額(月額)】

①市民税非課税世帯 100,000円

②市民税課税世帯 70,500円

※修業最終年度は40,000円加算。

※修了支援給付金あり。

【支給期間】全修業期間(上限4年)

■自立支援教育訓練給付金事業

教育訓練講座を受講し修了した場合に支払った費用の一部を支給します。

☑20歳未満の児童を養育しているひとり親家庭の親で、過去にこの制度を利用したことがない人

☑受講前に自立支援プログラム策定を行います。また、ハローワークでの申請手続きが必要な場合もありますので、早めの相談をお願いします。

【対象講座】

- ①雇用保険の一般教育訓練給付の対象講座
- ②雇用保険の特定一般教育訓練給付の対象講座
- ③雇用保険の専門実践教育訓練給付の対象講座
- ④尾道市医師会看護専門学校[3年課程](定時制4年)
- ⑤母子・父子福祉センター開講の就労支援講座等

【支給金額】 受講費用の6割を修了後支給

・①②⑤の上限20万円

・③④の上限は修業年数(最大4年)×40万円
(半年毎の分割支給を選択することも可)

≪③④の追加支給≫(最大85%の支給)

資格取得後、就職時に受講費用の25%(上限20万円)を追加で支給します。

■ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業

高卒認定試験講座の受講に支払った費用の一部を支給します。

☑20歳未満の児童を養育しているひとり親家庭の親とその子どもで、過去にこの制度を利用したことがない人(中退等により高等学校を卒業していない)

☑受講前に自立支援プログラム策定が必要です。

【高卒認定受講費用の支給表】

	種類	支給額	上 限	
			通 信	通学※1
①	受講開始時	受講費用の4割	10万円	20万円
②	受講修了時	受講費用の1割	12万5千円 (①+②)	25万円 (①+②)
③	合格時	受講費用の1割	15万円 (①+②+③)	30万円 (①+②+③)

※1 通学か通学と通信併用の場合。